

てらどまり 広報

1986
新年号
No.123

迎春



新年度から「新潟県立寺泊高等学校」です。みんなの手で大きく育てましょう。

今月号の目次

ページ	ページ
新年のご挨拶..... 2~3	町内編さんシリーズなど..... 8
昭和59年度一般会計決算について 4~5	1月の検診・注射などのお知らせ... 9
昭和59年度特別会計・企業会計決算について..... 6	お知らせ・ご案内コーナー.....10~11
今年度は寅年など..... 7	てらどまり・寺泊へと車もなびくなど...12

人のうごき (12月1日現在)

人口()内は前月比	出生	14
男 6,454(-4)	転入	27
女 6,947(-4)	死亡	13
計 13,401(-8)	転出	36
世帯 3,144(+1)	婚姻	7

善意に感謝

「社会福祉事業の推進に役立ててください。」と十一月十九日寺泊中学校生徒会の皆さんより一九、八三〇円の寄附金が寄せられました。これは、寺中文化祭でクラクタ市を行なった収益金とのことです。生徒さんの善意に感謝し、本町社会福祉のため有効適切に使わせていただきます。

おめでた、おくやみ

(11月15日~12月14日 窓口届出 敬称略)

てらどまりへ 寺泊へと車もなびく



▶ 高速道の開通により県外車でこみあう駐車場 (60・11・3 撮影)

方面別自動車数

方面別	台数
埼玉	57
東京	38
群馬	36
長野	27
神奈川	14
千葉	12
栃木	10
福島	6
山形	3
茨城	2
石川	1
その他	7
県内	915

関越高速道の開通後、県外ナンバーの車が多くなった町内の道路ですが、特に「魚のアメ横」前や大町付近ではカラフルな大型バスが目につきます。町の観光協会が、11月2日(土)に大町の観光案内所前を通る車両を調査したところ午前9時から12時までの3時間に1129台の車が通過しました。このうち県外車は214台です。中でも観光バスは30台も通りました。県外からの車の入込みは、これからも益々増えるものと思われまします。このため、町と町観光協会では県外観光客の受入態勢の強化をいそいでおります。町は高速自動車道を利用してのお客さんがスムーズに「寺泊」まで誘導できるように、県の協力を得ながら道路案内標識の整備を進めており、今年には中之島インター近くの県道2カ所と116号沿線に設置しました。年次計画により逐次設置し、はじめてのお客さんでも簡単に「寺泊」へ来れるよう整備を進める予定です。観光地としての環境整備については、直接業者に対する町の行政指導を強化しながら、尚一層の美化に努めていきたいと思っております。何んといってもはじめてのお客さんが多いので、応対する町民の皆さんが親切であり、町の環境が良ければ「再び寺泊へ行きたい」につながり、「観光てらどまり」の発展に結びつきます。町民の皆さまのご協力をお願いいたします。

申し上げます



新年のご挨拶

寺泊町長 中島 甚一郎

あけましておめでとうございます。皆様おそろいでよいお正月をお迎えのこととお祝い申し上げます。

年たちかわりました今年も、国の政策や地方行革などで相当きびしい情勢であります。新春にあたり、いくつかの希望を申し上げます。

まず、高速交通時代に対応した躍進寺泊町にしたいこととあります。

しかし、これは中々大変なことであり、行政面でも相当な準備と年間見通しにたつ計画を立て、あのように数多い県外車両の来町による道路交通対策と、これに関連する方々の受入など態応については、従来より脱皮をね

がい相互に一層の努力をなすことで全町的なご認識をねがって、より活力ある寺泊にしたいものであります。

また、両泊航路も本年四月開航時より、二往復となるなど永年の課題が昨年中にいくつか達成されましたので、それぞれの地域の特質を生かした飛躍発展を期したいものであります。さらに、当然のことながら産業の振興、福祉の充実、生活環境整備は強力にこれを推進し、教育文化の面では懸案の中学校施設整備を進めねばならないので、皆様の特段のご理解とご協力をお願い申し上げます。

年頭にあたり皆様のご清祥を心からねがいあげ、ご挨拶いたします。

新春のら慶びを



年頭のご挨拶

寺泊町議会議長 三浦 佐太夫

あけましておめでとうございます。六十一年の新春を御壮健で迎えられましたことと存じ、心よりお慶び申し上げます。

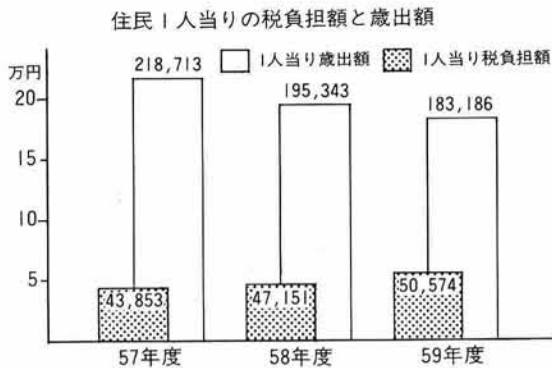
観光の町にふさわしい水族博物館も完成しその成果も年々盛況、永年の念願であった両泊航路も二往復の実現、上水道も県下に稀に見る程に立派にでき町民一同喜ばしい年でありました。

その上に与板高校寺泊分校も本年度より寺泊高校に昇格、望む事は着々と実現し、躍進寺泊の一途であります。

町当局の御努力はもとより、町民の皆様方の御協力あればこそ実現できたものと深く敬意を表します。

今後は、中学校統合問題、新庁舎建設等幾多のむずかしい問題があり、町当局には御協力申し上げて町民皆様様の幸福の為に一層の努力をいたす所存であります。

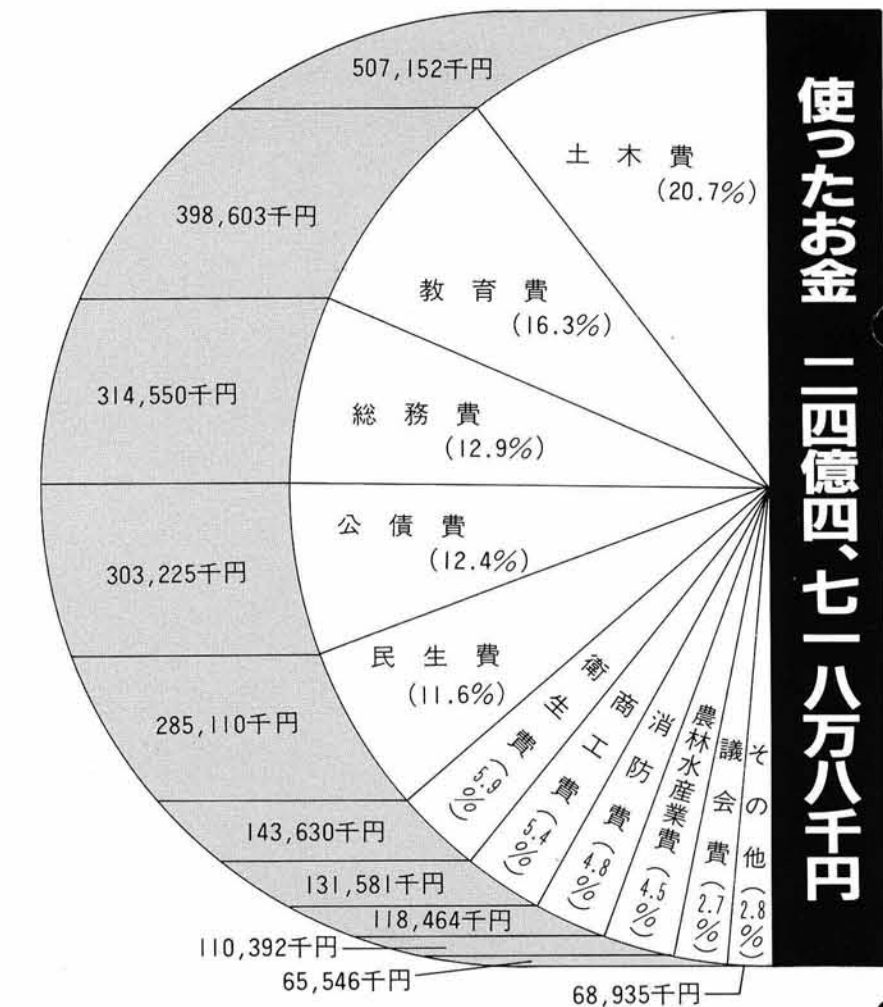
本年も相変わらず、ご指導とご鞭撻のほどお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



一方、歳出決算額は、二四億四、七二八万八千円で対前年度比較では五・九％の減少でありました。これは、最近の厳しい財政事情から、職員の欠員不補充等による人件費の縮減並びに事務事業の見直しを行い、物件費等の節減合理化に努めた結果、これらの消費的経費で〇・三％の減となりました。また、投資的経費では、歳入でも説明したとおり、水族博物館建

設事業が完了したため対前年比二・四％の減となりましたが、生活環境の整備、学校教育の振興、福祉・保健衛生の充実、産業の振興などのため慎重に執行しました。以上のとおり、歳入五・四％、歳出五・九％と決算規模においてはそれぞれ対前年を下回りましたが、実質収支額は八、九二九万円で黒字決算を堅持しました。

昭和59年度 一般会計歳出総額



その他

拡報無線受信所増設工事	160万円
議会報発行	93万円
失業対策事業	946万円
労働金庫預託金	800万円
矢田川災害復旧工事	821万円
借入金償還元金	1億3,314万円
借入金償還金利息	1億7,072万円
土地建物購入	2,616万円

農林水産業費

三島北部農業共済組合新庁舎建設費補助	700万円
年友線林道工事	590万円
北曾根集落センター建設費補助	495万円
団体営農道整備事業(田頭地区)調査設計委託料	477万円
下桐地区農免農道開設事業負担金	382万円
農業研修所調理実習室改修工事	199万円

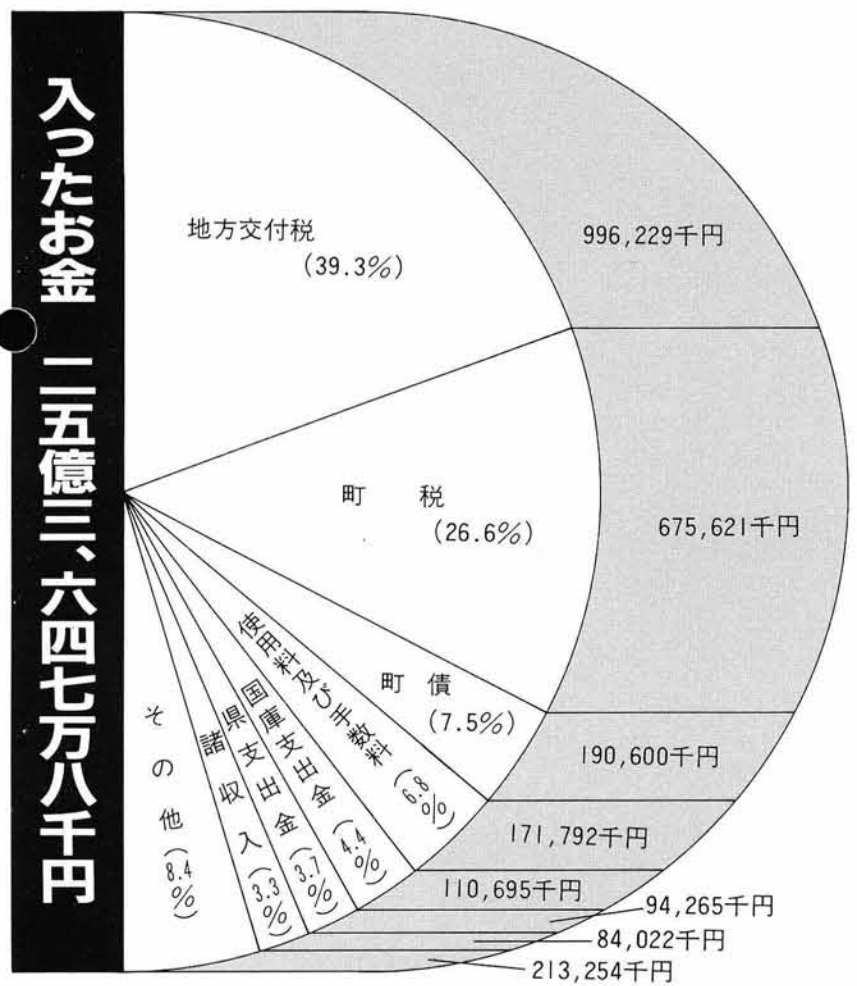
商工費

産業育成資金の預託	3,000万円
公園施設管理費	1,677万円
近代化資金の預託	1,300万円
観光振興事業補助	710万円
商工業振興事業補助	680万円
季節旅館改善育成資金の預託	648万円

衛生費

ごみ収集事業	3,414万円
し尿収集事業	2,126万円
疾病予防対策費	681万円
精神障害者医療費扶助	385万円
防疫薬剤配布	376万円
乳児医療費扶助	127万円

町の家計簿 24億4,719万円



厳しい社会情勢下において活力ある地域経済の振興と魅力ある町発展に必要な社会資本の整備を推進するため、行政経費の節減と財政の効率化を図りながら執行した昭和59年度決算(町の家計簿)が、12月定例町議会で認定されましたので、その概要をお知らせします。

歳入決算額は、二五億三、六四七万八千円で対前年度比較では五・四％の減収でありました。これは、昭和五十八年度に事業が完了した水族博物館建設事業当起債八、二六〇万円の減及び農業振興、道路整備、公営住宅建設事業等に係る国・県支出金の減少が主な要因であります。また、歳入の内訳は、左の表でもわかるとおり、地方交付税が全

体の三九・三％で九億九、六二二万九千円と依然多く、次は町税で二六・六％の六億七、五六二万一千円となりました。なお、皆さんのご理解とご協力により九九・六％の高収納率となりました。増え続ける行政需要や住民要望にできる限りこたえるため、財源確保に努めた結果の歳入決算となりました。

民生費

寺泊保育園委託料	3,142万円
老人保健特別会計繰出	3,205万円
児童手当扶助	1,841万円
園児送迎バス運転委託	904万円
重度心身障害者医療費扶助	311万円
保育所施設整備工事	175万円

総務費

各種基金(財政調整、土地開発、減債、庁舎建設)積立金	5,233万円
海浜公園駐車場舗装工事	2,366万円
交通安全対策費	513万円
各種統計調査費	167万円
農業委員会委員選挙費	163万円
庁舎修繕費	149万円

教育費

水族博物館管理費	9,704万円
大河津地区運動広場照明整備工事	2,790万円
小学校施設整備工事	788万円
中学校施設整備工事	455万円
町史編さん事業	418万円
通学バス運営費	251万円

土木費

道路新設改良事業	2億8,015万円
港湾整備事業	3,877万円
道路維持補修工事	3,704万円
公営住宅建設事業	2,874万円
除雪対策事業	2,586万円
河川維持補修工事	2,298万円

特別会計決算

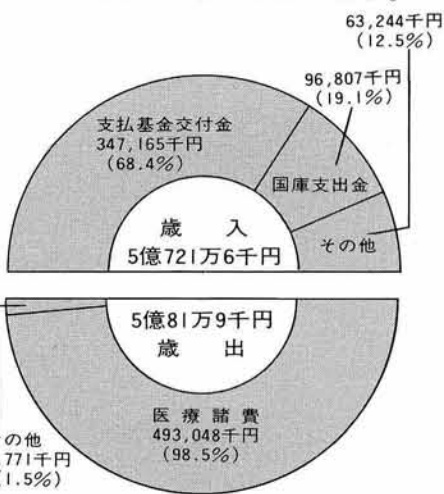
老人保健

老後における適切な医療の確保を図るための特別会計です。

かかった医療費から患者が負担する一部負担金を差し引いた全額を給付するものであり、その財源の主なるものは支払基金交付金で全体の68.4%を占めています。

歳入決算額は5億721万6千円、歳出決算額は5億81万9千円となり、その内訳はそれぞれ次の表のとおりであり受給者1,474名の1人当り医療費は、33万4千円となりました。

歳入歳出決算額の差引残額は、639万7千円で、その全額を翌年度へ繰越し、概算で交付された支払基金及び国・県・町へ精算返納する財源に充てるものであります。

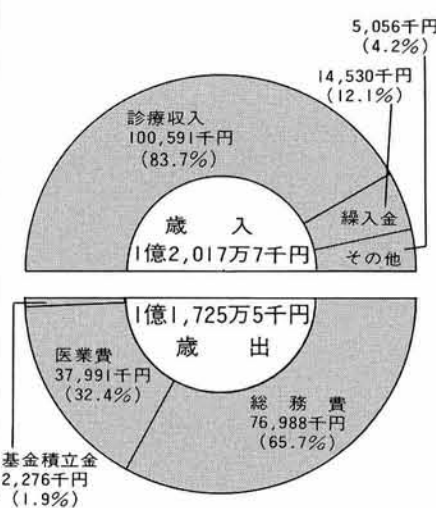


国民健康保険診療施設

歳入決算額は、1億2,017万7千円で、そのうち83.7%の1億59万1千円が診療収入であります。

歳出決算額は、1億1,725万5千円で、その主なものは、医師と職員の人件費、施設の管理費を含む総務費が7,698万8千円であり、医薬品・材料・検査及び技工の委託料が主な医業費が3,799万1千円であります。

歳入歳出決算額の差引残額は、292万2千円で、そのうち30万円を基金に積立し、262万2千円を翌年度へ繰越しました。

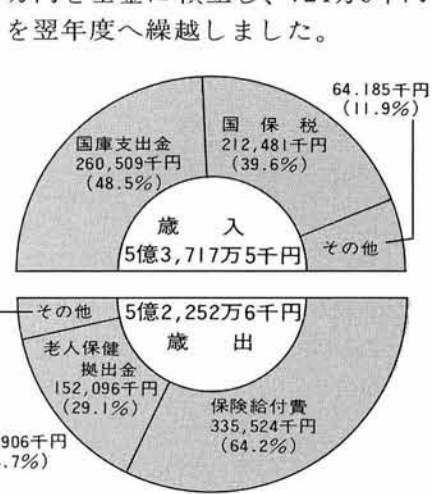


国民健康保険

歳入決算額は、5億3,717万5千円で、そのうち国庫支出金等の依存財源が2億8,246万1千円で全体の52.6%を占めています。国保税等の自主財源は2億5,471万4千円で被保険者1人当たり48,068円の負担となりました。

また、歳出決算額は5億2,252万6千円で、主なものは保険給付費3億3,552万4千円、老人保健拠出金1億5,209万6千円で全体の93.3%を占めており、被保険者1人当りは、保険給付費が63.318円で老人保健拠出金が28,703円でありました。

歳入歳出の決算額の差引残額は1,464万9千円であり、そのうち740万円を基金に積立し、724万9千円を翌年度へ繰越しました。



あけまして
おめでとう
おめでとうございます

寒稽古

寒中の厳しい寒さの朝、少年剣士たちが、竹刃を持って道場に急ぐりしい姿は、冬の風物詩の一つです。最近、武道の復活でこうした姿をよく見かけるようになりました。もっとも、朝の街かどでそれより目立つのは、ジョギング姿。寒ジョギングという言葉はありませんが、やはり、寒いからといって怠けてはならないとばかり、寒中は、より一生けんめい走る気になるようです。

寒稽古というと、最近剣道とか柔道のこととされている人が多いようですが、寒のころはちょうど入学試験の追いこみ時期。予備校でも寒稽古(?)。早朝特別講習の真っ盛りのようです。ところで、稽古と言えは冬の季題の一つに消防の出初式があります。新年に当たり、消防関係者が初めて出そろって集団行動の訓練をするものです。本町は6日に行いますので是非ごらんになってください。



『虎は千里を行って、千里を帰る』という諺があります。一般には、『勢いの盛んなこと』の例えとして用いられますが、もう一つ別の解釈があるようです。さて、その虎は何をに千里の道をあわてて帰るのでしょいか。実は、虎は自分の子供のことが心配で戻るのだといひます。恐ろしいものの代表のようにな言われている虎ですが、大変に子供を大切にするのでそうす。『虎の子』と言う言葉もこのあたりから来たのでしよう。虎はエトの動物たちのうち、日本に棲んでいない唯一の動物です。もっとも、辰(竜)もいませんが、これは想像上の動物です。虎は中国をはじめ、東南アジアなどには広く分布しています。

朱鳥元年(六八六年)には虎の皮が大陸から渡米しています。そして、大陸文化とともに、虎に関する故事、諺がいろいろ伝えられ、いまも広く知られています。たとえば、日ごろなんとなく使う『虎視たんたん(眈眈)』をはじめ、『虎の威をかる狐』、

今年寅年

『虎の尾をふむ』、『虎口をのがれる』などいろいろあります。いずれも虎が強いもの、危険なものとして登場しています。では虎の巻とはどういうことかと調べてみましたら、中国古来の兵法書、つまり、いくさの仕方を教える書物に由来する言葉のようでした。ところで、最近乱伐や焼畑農業によって熱帯雨林が減少し、森林に棲む虎の生存も脅かされています。本町に恐ろしいのは、虎よりも人間の所業だということではないでしょうか。虎年を契機に自然保護の大切さをもう一度みんな考えてみたいものです。



水道事業会計決算

水道事業会計は、公営事業としての経済性を明確にするため、決算方式も収益的収支と資本的収支で形成されています。

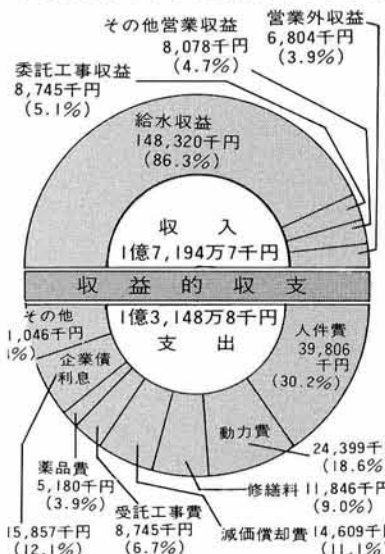
(収益的収支)

給水状況については、給水戸数三、五九二戸、配水量一、七二九千m³となり、使用水量は、年々増加しています。(前年度対比五・三%増)

収支では、給水収益が前年度対比四・五%の増収等により差引四〇、四五九千円の利益を生じました。これは、以前よりの利益の残高とあわせ、当年度及び翌年度の建設改良等の財源として使用されます。なお、収支の構成比は表のとおりです。

(資本的収支)

収入では、企業債一、一〇七、〇〇〇千円と土地改良施設分補助金等九、三一九千円であり、支出では、建設改良費一、一八二、一三六千円と企業債償還金一五、三〇三千円であり、建設改良費の内訳は、拡張事業費一、一〇九、一六三千円、建設利息六三、一九四千円及び土地改良施設分担保等九、七七九千円となっています。差引不足分の八一、二二〇千円は、収益的収支の利益等でまかなわれています。



昔の賑わい今いずこ

寺泊花柳界の変遷

寺泊の花柳界の歴史は、永仁六年(二六〇)都の歌人藤原為兼と遊女初君の悲恋で幕をあげる。当時の寺泊は花柳界も構成され、四十九女屋敷とか四十九女橋の名に、往時の賑わいが推定されるという。鎌倉初期、奥州への途次に寺泊を訪れた歌人西行が「撰集抄」に「この朝市場は人馬の族も売買せり、老幼を問はず」と、人身売買にふれていることも、宿場女郎の一端を垣間見る思いがする。江戸期に入り、北前船の寄港地寺泊は、出船入船の賑わいと共に往來の客足も繁くなる。

井原西鶴は「好色一代男」で世之介が、一夜寺泊の花街で遊興したことを書いている。田舎遊女の衣装や、しぐさがおもしろおかしく描かれ、最後は相手遊女の心尽しにほだされて、爽快な気分分港を離れる情緒漂う小説である。

一方、宿場女郎に対する取締りも厳しくなる。寛政元年(一七九〇)には「自今隠売女一切置くべからず」の触書が出る。しかし御制禁の目

をくぐって飯盛女を抱える業者は跡をたたない。天保七年(一八三六)、同十三年、十四年には制禁を破る業者十軒位がその都度お咎めを受け、始末書を書いている。弘化四年(一八四二)には旅籠屋十六軒が、「商売繁盛のため飯盛女を抱えたし」と陳情するが、逆に組頭十名が反対署名をして、売女宿十三軒を告発している。

明治五年、旅行者の鑑札や印鑑が不要となって、誰でも自由に旅ができるようになった。当時寺泊には十六軒の旅籠屋、四軒の廻船宿の外に、芸妓遊女置屋が三十六軒、芸妓と遊女の数は四十八名に及んでいる。しかし同年五月、芸妓・遊女の解放が布告され、十四人が改業し、三十四人は実家や旧抱え主の所へ戻される。貧しさゆえに苦界に身を沈める遊女願書や年季証文は断腸の思いをそそる。

この布告も、氷山の一角に一瞬春光が射した程度で、この道の根絶は今も昔もむつかしい。朝令暮改にも似て、明治七年には、芸者



▲60年9月取壊された山ノ町柳谷楼

や遊女の鑑札制が施行され、八軒の貸座敷業と十八人の娼妓が鑑札を受けている。そして翌年、山ノ町に遊女街が移され、十三年の免許鑑札書替えには、箕輪、柳谷、佐野、住川の四軒の名が見え、遊女の数は二十一人となっている。

明治四十二年、大津津分水工事の起工によって、寺泊の花柳界は最盛期を迎える。山ノ町は七楼が軒を並べて仙境と化し、下町の芸

妓置屋も十軒を超え、芸者と遊女は六十人に及んで、紅灯緑酒、さんざめく三味と嬌声で町は大賑わいを呈したのである。

ことし一年の交通安全

家族みんなで話し合いませんか



「道路を渡るときは左右の安全をよく確かめて」「横断歩道は手を挙げて渡ろう」。お子さんに言い聞かせる交通安全の注意事項はたくさんあります。

しかし、小さなお子さんの場合、言葉の意味が分からなかったり、分かっている遊びに夢中になっていたりすると、注意を忘れて急に道路に飛び出してしまふ。といったことが少なくありません。

お子さんに交通安全について話をするとき「手を挙げるのは、道路を渡る姿が運転手さんによく見えるようにするためよ」「道を渡るときは左と右をよく見て、車が止まってから渡りましょうね」と、できるだけ分かりやすく説明してあげましょう。

正月は家族のそろう時間が多いことと思います。この機会にお父さん、お母さん、お子さんと、それぞれの立場の交通安全について話し合ったことを実行して、この一年を事故に遭わない良い年にしてください。

1月の検診・注射などのお知らせ

保健衛生課

開催日	時間	会場	種別	対象
1月10日(金)	14:00~14:30	母子健康センター	乳児検診	60年4月・7月・9月生れの乳児
1月12日(日)	10:00~13:00	野積集会所	健康づくり地域講習会	野積地区婦人
1月17日(金)	14:00~14:30	農業研修所	乳児検診	60年4月・7月・9月生れの乳児
1月21日(火)	14:00~15:00	母子健康センター	1歳6ヵ月児検診	59年1月1日~59年6月30日までに生れた幼児
1月24日(金)	14:00~14:30	農業研修所		
1月26日(日)	10:00~13:00	山田集会所	健康づくり地域講習会	山田部落婦人
1月28日(火)	14:00~15:00	母子健康センター	3歳児検診	57年7月1日~57年12月31日までに生れた幼児
1月31日(金)	14:00~14:30	農業研修所		

B型肝炎 母子感染防止事業について

B型肝炎は最近問題となっている病気のひとつです。この病気はウイルス感染によるもので、ときには肝硬変、肝臓ガンといった重大な病気を引き起すこともあるため、その予防と対策が急がれていました。

B型肝炎のウイルスは血液などにより、人から人に感染します。B型肝炎のウイルスを体の中に持っている(キャリアといえます)

高血圧 保温に注意を!!

寒さは高血圧の敵です。高血圧の方は保温に気を配りましょう。冷えや寒さは血管を収縮させ、血液の流れを悪くします。

心臓は、血液を全身に送り届けるポンプの役目をしていますが、血液の流れが悪くなると、心臓はその分よけに圧力を上げなければなりません。このような状態を高血圧といえます。

高血圧は、心臓に負担をかけることはもちろん、動脈硬化を促進

母親から生れる子供が、出産の際に感染して新しくキャリアとなることがあります。

県では、このような母子感染を防止するため次により妊婦検査を行いますので、ぜひ受診して下さい。

- 一、実施対象 昭和六十一年六月一日以降出産予定の妊婦

し、脳卒中等の原因となります。

寒さは高血圧の敵と心得て、保温には十分気をつけましょう。

外出時は一枚余分に重ね着をするとか、帽子やえり巻きを身につけるなどの心遣いが大切です。

室内はとも一定に暖房しておくのが理想的で、特に台所やトイレ、風呂の脱衣場などの保温に注意してください。

もう一步、積極的な保温対策を



して、適度な運動をおすすめします。

運動は、自分の体力を考えて無理をしないようにし、たとえばラジオ体操などを毎日一定時間続けましょう。

運動は一時的に血圧を上げますが、体に無理でない限り血管の緊張をほぐし、血圧を下げる作用をします。

- 二、実施の時期 昭和六十一年一月一日から
- 三、受診票の交付 妊娠届出時に母子手帳と一緒に役場又は大津支所の窓口で交付します。受診票を医療機関に持参すれば検査は無料となります。

お知らせ

税務課

土地や建物を 売った時の税金

土地や建物を売ったときの利益は、譲渡所得といい、この譲渡所得にも税金がかかります。

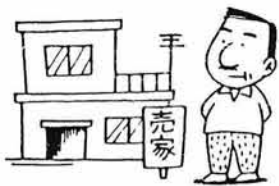
所得税は、原則として、その人の1年間のすべての所得を合計して計算することになっていますが、土地や建物を売ったときの譲渡所得に対する税金は、他の所得と分離して計算するなど、通常の計算方法とは異なっています。

分離課税の譲渡所得は、譲渡した土地や建物の所有期間が、その年の1月1日において10年を超える場合の長期譲渡所得と、10年以下の場合の短期譲渡所得に分けられ、それぞれ次の方法で税額を計算します。

長期譲渡所得は、通常の場合100万円の特別控除を差し引いた後の金額が4,000万円以下の場合、20%の税金がかかり、4,000万円を超えますと、他の所得と総合して計算されます。

短期譲渡所得には、長期譲渡所得のような100万円の特別控除はありませんし、40%以上の税金がかかります。

なお、譲渡所得の課税に当たっては、例えば自分が住んでいる家屋とその敷地を譲渡したり、取用対象事業のために土地等を譲渡したときには、3,000万円の特別控除など課税上の特例がありますからこのような場合には最寄りの税務署・税務相談室へお尋ねください



消防署

消防出初式

日時 1月6日(月)午前10時
場所 寺泊港東埠頭

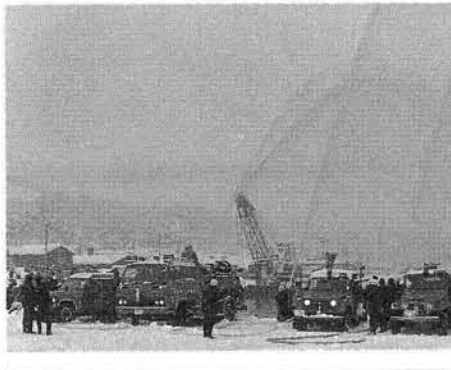
※朝9時に消防団員の招集サイレンを鳴しますので、火災とまちがわないようにお願いします。

◆新しい年が始まりました。新年を火災や災害によって尊い人命が失われることのない、明るい年としたいものです。

火災等の災害から人命や財産を守るためには、町民一人ひとりの自覚に負うところが大きく、この災害意識を常にもっていることが大切だと思います。

家庭や職場での火の元には、充分ご注意ください。

◆救急車を正しく利用しましょう
救急病院の照会は消防署
0258-75-2476 へどうぞ



公給領収証を 受け取りましょう!

料理店などの経営者は、飲食等の料金と併せて料理飲食等消費税を受け取った場合は、代金とひきかえに「公給領収証」を渡さなければならないことになっています。会計の際は公給領収証を受け取りましょう。

農業委員会

農家の皆さんへ 「春耕用軽油の免税交付 申請」について

◆申請方法
昭和61年度の春耕用に使用するトラクター等の軽油の免税交付申請の受付がはじまりました。

希望者は、申請期限までに最寄りの販売店で共同申請されるようお知らせします。期限までに申請されない方は、直接財務事務所へ行って申請することになります。

なお、個人で申請される方は、農業委員会又は大河津支所へ申請してください。

◆申請期限 昭和61年1月20日

◆販売店

販売店	住所
寺泊町農業協同組合	片町
(株)米弥商店	"
(株)トカン寺泊支店	荒町
(株)丸山石油店	吉森
大河津農業協同組合	竹森
(株)竹内鉄工所	"
善田屋	求草
(株)吉原産業	北曾根
長岡屋	"
田辺農機具店	万善寺
佐藤機械店	五分一
(株)川本商店	分水町
(株)大屋商会	五千石
	"

作業停電のお知らせ

◆1月10日(金)
9時30分から12時30分まで
円上寺の全部
(円上寺線全線)

◎問い合わせ先
東北電力燕営業所
TEL0256-63-3151

1月は町県民税第4期が納期です。お忘れなく!!

案内コーナー

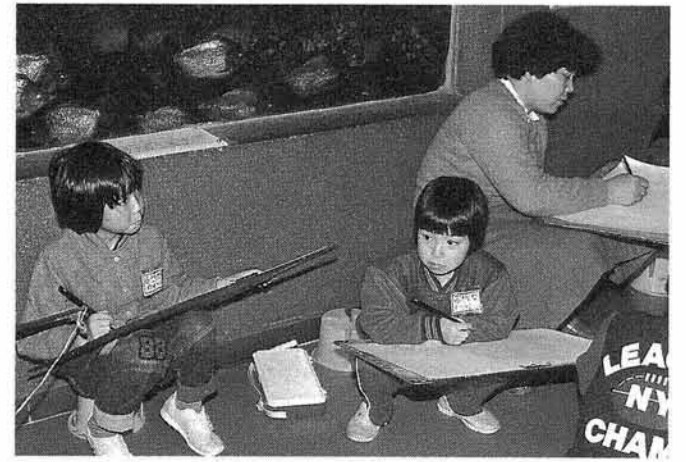
公民館 学級・講座のご案内

日時	行事名・講座名	会場	その他
1月19日(日) 午後1時30分~	野積地区家庭教育学級	野積土地改良区事務所会議室	テーマ 「おやじは背中であってくれた」 講師 長岡高校教諭 浜田達郎先生
1月25日(土) 午後1時~	婦人文化講座	寺泊町公民館	テーマ 「寺泊の民俗」 講師 町史編集委員・県民俗学会理事 森谷周野先生

魚たちの仲だちで 親子のふれあい ——水族館で魚の写生会——

水族博物館の魚たちを写生した絵画を展示する第3回ファミリー絵画展が2月9日から開催されますが、この催しを通して親子のふれあいを深めようと、親子づれで写生に参加する人が増えてきました。親と子が、写生する魚について相談する姿など、あったか〜い親子のふれあいが館内に充満し、この写生をとおして親子のふれあいが深まり、きっとすばらしい家庭が築かれることでしょう。

作品の提出期限は1月19日です。がんばって作品を完成させてください。



除雪にご協力を

今年も本格的な雪のシーズンになりました。町では、みなさんの暮らしを守るため、道路交通確保に万全を期しますので、除雪作業の障害や交通渋滞をなくするため、みなさんのご協力をお願いします。

◆道路に雪を出さないこと

除雪した道路に雪を投げ出しますと、歩行者、自転車、自動車などの通行の妨害になるばかりでなく、事故の発生にもつながります。

◆路上駐車はしないこと

道路に車両が放置してありますと、円滑な除雪作業ができません。駐車禁止区域はもとより、それ以外でも路上駐車はしないでください。

◆除雪時の事故防止

除雪作業中は、危険ですから除雪車には絶対近寄らないでください。特に通学、通園途中の児童は除雪車の前後で遊ばないように注意しましょう。冬の道路は危険です。車間距離、チェーンの着装など、雪道での車の使用は細心の注意をはらいましょう。



水が凍るのは、ふつう摂氏0℃以下になってからですが、気温がマイナス4℃以下になると水道の水が凍ったり、水道管が破裂したりします。水道管にも温かい思いやりをもって、防寒策をこうじてください。

◆簡単にできる防寒策には、水道管に布やなわなどを巻いて保温し、更にぬらさないように、この上からビニールやテープを巻きます。

また、保温に適した防寒材料もあります。この材料や取付は、指定水道工事店にお問い合わせください。

◆凍って水道が出ないときは、蛇口をあげタオルをかぶせて、その上からゆつくりとぬるま湯をかけて溶かしてください。急に熱湯をかけると、水道管や蛇口が破裂することがありますので注意しましょう。

◆水道管が破裂したときは、まず元栓(止水栓)を止めてから指定水道工事店、又は水道課に連絡してください。

◆雪が降ったり積ったときなどは、止水栓やメーター器の位置に目じるしをし、除雪をお願いします。